

2026年度

枚方市立第四中学校
2年1学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1～3年生)	第1学年～第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3) ※高校による

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【2年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	【詩】名づけられた葉	・詩にこめられたものの見方を捉え、自分の考えを深められる。 ・詩のリズムを感じ取りながら音読し、表現の効果について考えられる。
	【小説】セミロングホームルーム	・人物の設定の仕方を捉えられる。 ・表現や構成の工夫とその効果について考えられる。
5月	【解説】短歌の世界 【短歌】短歌十首	・心情を表す表現や情景を捉え、短歌を詠み味わう。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどして、表現の効果について考えられる。
	テスト等:単元テスト(1回)・漢字テスト 【範囲】「名づけられた葉」「セミロングホームルーム」「短歌の世界」「短歌十首」「漢字」 【提出物】・国語ノート ・授業で提出するプリント ・漢字ノート	
6月	【小説】小さな手袋	・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深められる。 ・登場人物の人物像と相互関係を捉えられる。
	文法:形容詞・形容動詞	・形容詞・形容動詞について、正しく理解し使用することができる。
	【漢文】漢詩の世界	・漢詩の表現が、描かれた情景の中で果たす効果について考えられる。 ・語句の意味に注意しながら音読し、漢詩の表現やリズムを捉えられる。
	【報告】壁に残された伝言	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりできる。 ・文章全体と部分との関係に着目して読み、内容を理解できる。
テスト等:期末テスト・漢字テスト 【範囲】「小さな手袋」「漢詩の世界」「壁に残された伝言」「文法:形容詞・形容動詞」「漢字」 【提出物】・国語ノート ・授業で提出するプリント ・漢字ノート		
7月	グループディスカッション	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し、活用できる。 ・相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめられる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	定期テスト・単元テスト・漢字テスト・など
② 思考・判断・表現	30%	定期テスト・単元テスト・作品・など
③ 主体的に学習に取り組む態度	40%	ノートなどの提出物・振り返り・作品など

社会【2年1学期】

	分野	大単元	小単元	到達目標
4月	歴史	第4章 近世の 日本	1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一	○ ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係などを基に、近世社会の基礎が作られたことを理解している。
			2. 江戸幕府の成立と対外政策	○ 江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 ○ 交易の広がりや産業の発達に伴う社会や文化の変化に着目して、その様子を多面的・多角的に考察し、表現している。
○テスト等： 単元テスト(1回)、 単元レポート(1回) ○提出物： 予習プリント 1枚、 ふりかえりシート 1枚				
5月	地理	第3編 日本の さまざまな 地域	第2章 日本の地域的特色と地域区分	○①人口、②資源・エネルギーと産業、③交通・通信に基づく地域区分を踏まえ、日本の国土の特色を大観し、理解している。 ○日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			○テスト等： 単元テスト(1回)、 単元レポート(1回) ○提出物： 予習プリント 2枚、 ふりかえりシート 2枚	
6月	地理	第3編 第3章 日本の 諸地域	1. 九州地方	○九州地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ○思考ツールを効果的に用いて、九州地方における①自然環境に応じた人々の工夫について、多面的・多角的に考察し、表現している。
			2. 中国・四国地方	○中国・四国地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ○中国・四国地方における④交通・通信網の整備による暮らしの変化について、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて考察し、表現している。
○テスト等： 単元テスト(2回)、 単元レポート(1回) ○提出物： 予習プリント 2枚、 ふりかえりシート 2枚				
7月	地理	第3編 第3章 日本の 諸地域	3. 近畿地方	○近畿地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ○近畿地方における都市の開発やそれによって起こる課題について、他の事象と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。
			○テスト等： 単元レポート(1回) ○提出物： 予習プリント 1枚、 ふりかえりシート 1枚	

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	33 %	単元テスト・単元レポート・期末テスト・予習プリント・授業課題
② 思考・判断・表現	33 %	単元テスト・単元レポート・期末テスト・振り返りシート・授業課題
③ 主体的に学習に取り組む態度	34 %	期末テスト・ノート・授業課題・授業に取り組む姿勢
合計		約300点

数学【2年1学期】

	単元	小単元	到達目標
4月	1章 式の計算	1節 式の計算	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連づけて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。
			○テスト等： 単元テスト(1回) ○提出物：毎授業のふり返しプリント
5月	1章 式の計算	2節 文字式の利用	・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたりすることができる。
	2章 連立方程式	1節 連立方程式	・簡単な連立方程式を解くことができる。 ・一元一次方程式と関連づけて、連立方程式を解く方法を考察し表現することができる。
	○テスト等： 単元テスト(1回)、レポート(1回)、章の確認テスト(1回) ○提出物： 毎授業のふり返しプリント、章末プリント、ワーク1章		
6月	2章 連立方程式	1節 連立方程式	・二元一次方程式とその解の意味を理解できる。 ・連立方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解ができる。
		2節 連立方程式の利用	・連立方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・連立方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、連立方程式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたりすることができる。
	○テスト等： 単元テスト(1回)、レポート(1回)、章の確認テスト(1回)、期末テスト(1回) ○提出物： 毎授業のふり返しプリント、章末プリント		
7月	3章 一次関数	1節 一次関数とグラフ	・一次関数について理解すること。 ・一次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連づけて考察し表現すること。
			○テスト等： 単元テスト(1回) ○提出物： 毎授業のふり返しプリント、ワーク2章

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	33 %	①単元テスト、章の確認テスト、期末テスト
② 思考・判断・表現	33 %	②単元テスト、章の確認テスト、期末テスト、レポート
③ 主体的に学習に取り組む態度	34 %	③ふり返しプリント、章末プリント、ワーク、単元テスト、授業態度など

理科【2年1学期】

理科 A

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	<u>生物の体のつくりとはたらき</u> 1. 生物の体をつくるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・植物や動物の体のつくりの違いについて表現することができる。 ・生物の細胞の観察に取り組み生物の体のつくりの共通点を見いだそうとする。 ・単細胞生物と多細胞生物の体の成り立ちを理解する。 ・最適な細胞像を顕微鏡の視野に出し、スケッチすることができる。 ・観察したいろいろな細胞の特徴をもとに、植物と動物それぞれの細胞の基本的なつくりの共通点と相違点を見だし、一般化することができる。 ・植物と動物の細胞のつくりの共通点と相違点を理解し、説明することができる。
5月	2. 植物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・葉のつき方の共通点や相違点をあげ、日光の当たり方と関連づけて、考察することができる。 ・上から見ると葉が互いに重なり合わないようについていることを理解する。 ・光合成のしくみを理解する。 ・植物の体のつくりとはたらきについて理解する。 ・章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
6月	3. 動物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・動物が必要としている栄養分の種類をあげ、消化の意義を説明できる。 ・唾液のはたらきを調べる実験について、他者とかかわりながら、見通しをもって実験を主体的・協働的に計画しようとする。 ・ヒトの呼吸のつくりと肺胞でのガス交換のしくみを説明できる。 ・細胞の活動でできた不要な物質のうち、アンモニアが腎臓などのはたらきで排出されるしくみについて理解する。 ・血液循環の道筋について、心臓や流れる血液の特徴と関連づけて説明できる。
7月	<u>物質の成り立ち</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できることを見いだす。 ・物質が原子からできていることを認識する。また、化学式によって、物質の組成を表すことができるようになる。

理科 B

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	1章	地表にあるもののすべてに大気圧がはたらいていることを理解し、身のまわりの大気存在を認識する。また、身のまわりの大気の状態を継続的に観測し、気象要素の変化と天気の変化の関係を見いだす。
5月	地球をとり巻く大気の様子	
6月	2章	霧や雲のでき方を、空気中の水の変化と関連づけて理解する。また、地球上の水がさまざまな状態で存在し、霧、雲、雨や雪はその循環の一部であることを認識する。
7月	空気中の水の変化	

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	約33%	単元テスト・期末テスト・課題
②	思考・判断・表現	約33%	単元テスト・期末テスト・課題
③	主体的に学習に取り組む態度	約33%	提出物・課題

音楽【2年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	パートの役割を理解して、響きのある声で合唱しよう。	・曲想の違いやパートの役割を感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	LESSON3〈左手・右手、サミング〉	両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
	曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう。	オーケストラの豊かな響きを感じ取りながら、動機の繰り返しや変化に注目し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
5月	情景を思い浮かべながら、言葉葉を大切に歌おう。	・曲想と歌詞の結び付きに注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう。	オーケストラの豊かな響きを感じ取りながら、動機の繰り返しや変化に注目し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	LESSON3〈左手・右手、サミング〉	両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
	○テスト:リコーダー(ラヴァーズコンチェルト)、	
6月	情景を思い浮かべながら、言葉葉を大切に歌おう。	・曲想と歌詞の結び付きに注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう。	オーケストラの豊かな響きを感じ取りながら、動機の繰り返しや変化に注目し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	LESSON4〈高い音、#やbの付く音〉	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫し、思いや意図をもって演奏することができる。
	○テスト:歌唱(サンタルチア)小テスト(運命)	
7月	情景を思い浮かべながら、言葉葉を大切に歌おう。	・曲想と歌詞の結び付きに注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	旋律が重なり合っていくもの白さを味わおう。	パイプオルガンの豊かな響きを感じ取りながら、次々と現れる主題に注目して、音楽の良さを味わって聞きましょう。
	LESSON4〈高い音、#やbの付く音〉	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫し、思いや意図をもって演奏することができる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	35%	小テスト(鑑賞:交響曲第5番ハ短調)・実技テスト(リコーダー:ラヴァーズコンチェルト、歌唱:夏の思い出)
② 思考・判断・表現	35%	実技テスト(リコーダー:ラヴァーズコンチェルト、歌唱:夏の思い出) ・ワークシート(鑑賞:交響曲第5番ハ短調、創作:リズムアンサンブル)
③ 主体的に学習に取り組む態度	35%	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

美術【2年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月 5月	その1枚が心を動かす (ポスター) <デザイン>	<p>イラストレーションや文字などの形や色彩、構成などに着目し、伝達のイメージなどをとらえ、絵具などの特性を生かし、見通しを持って表すことができる(知識・技能)</p> <p>伝えたい内容やイメージ、伝える場面などをもとに、形や色彩などによる伝達の効果を考え、構想を練ったり練習したりすることができる(思考・判断・表現)</p> <p>伝えたいことを整理し、形や色彩などの効果を考えて印象に残るポスターをデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる(主体的に取り組む態度)</p>
6月 7月	暮らしに息づくパブリック アート <鑑賞>	<p>物や場所、大きさ、形や色彩、作者の思いなどに着目し、イメージと捉えて表現することができる(知識・技能)</p> <p>自分らしい造形的なものの見方・感じ方を深めることができる(思考・判断・表現)</p> <p>生活の中にある美術に気づいて、興味や関心を持ち意欲的に鑑賞に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)</p>

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	作品等
② 思考・判断・表現	40%	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	授業態度、Fシート、提出期限等

体育【2年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	集団行動・体づくり スポーツテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の基本を理解し、素早く行動することができる。 ・体力の状況を知り、将来に向けて体力を高めることを考えることができる。
5月	走幅跳	<ul style="list-style-type: none"> ・助走のスピードとリズムカルな動きを生かして力強く踏み切り、より遠くへ跳ぶことができるようにする。 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを言葉や文章で表現する。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。
6月	ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をする。 ・バットやボール操作の自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを言葉や文章で表現する。 ・マナーを守ったり、相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとする。
4月～ 7月	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当を身に付ける。 ・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	40%	小テスト、技能テスト等
②	思考・判断・表現	30%	ワークシート、小テスト等
③	主体的に学習に取り組む態度	30%	授業態度、ふりかえり等

技術家庭【2年1学期】

技術		
	教材の種類・単元名	到達目標
4月 5月	情報の技術	デジタル化でデータが統一して利用できることを理解する
6月 7月	安全に利用するための情報モラル	正しく利用するための知識を身につける
・ 家庭科		
	教材の種類・単元名	到達目標
4月	住まいの役割と安全な住まいかた	○自然災害への備えを自分事として捉え、おうちでの工夫を考え、実践することができる。 ○学習したことを踏まえて、自分が将来住むならどんな家の間取りがよいのか想像しながら表現することができる。
5月 7月	調理のための食品の選択と購入	○生鮮食品や加工食品の特徴を知る。 ○食品を選ぶ際の情報を集め、適切な食品を選択することができる。 ○エシカル消費に注目した食品選択について考えることができる。

内容点別学習状況の評価対象と内容			
以下の①②③を均等の割合で評価します			
①	知識・技能	30%	提出物・定期テスト・
②	思考・判断・表現	40%	定期テスト・提出物・
③	主体的に学習に取り組む態度	30%	授業態度(意欲・提出物など)

英語【2年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	Program1 New Start	<ul style="list-style-type: none"> ・未来表現や動名詞の意味や働きを理解し、予定や楽しんだことなどについて伝え合うことができる。 ・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えることができる。
	○テスト等:暗唱テスト・単元テスト ○提出物:単元振り返りシート	
5月	Program2 Koshien Project in Africa	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞の意味や働きを理解し、自分が思っていることや過去のある時点にしたことなどについて伝え合うことができる。 ・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えることができる。
	○テスト等:暗唱テスト・単元テスト ○提出物:単元振り返りシート	
6月	Program 3 Taste of Culture	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞(名詞的・副詞的・形容詞的用法)の意味や働きを理解し、したいことや行動の目的などについて伝え合うことができる。 ・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えることができる。
	○テスト等:暗唱テスト・単元テスト、 ○提出物:単元振り返りシート	
	○スピーキングテスト	
7月	Our Project 4 海外でヒットするラーメン のCMを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「ラーメンの魅力を伝える」というプレゼンテーションを行なうことができる。 ・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行うことができる。
	○テスト等:パフォーマンステスト ○提出物:振り返りシート	

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	約 33%	定期テスト、単元テスト等
② 思考・判断・表現	約 33%	定期テスト、単元テスト、暗唱テスト、パフォーマンステスト、提出物等
③ 主体的に学習に取り組む態度	約 33%	パフォーマンステスト、振り返りシート、自主勉ノート、提出物等